

越冬キャベツの伏せ込みの違いについて

和寒町農業活性化センター

1 目的

越冬キャベツを根切して圃場に並べる作業は、かなりの重労働となっている。向きが一定でない場合、どの程度収量・品質および作業性に影響するのかを検討する。

2 協力機関

JA 北ひびき和寒基幹支所 キャベツ部会

3 耕種概要

土壌型	土性	排水性の良否	前作物	播種日	移植日	収穫日
灰色低地土	埴壤土	並	スイートコーン	6月10日	7月7日	10月30日

土壌分析結果

PH	EC	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	熱水抽出窒素
6.3	0.09	87.4	45.2	50.4	14.8

施肥

施肥	施肥日	施用量 (kg/10a)		
		窒素	りん酸	カリ
移植区	7月7日	12	0	10

4 試験方法

一般的な置き方



逆さにした置き方



病虫害防除、(項目: 薬剤名)

除草剤: 使用なし、手取り除草随時

殺虫剤	殺菌剤
7/7~ジュリボフロアブル	
7/8~ディアナSC	
7/17~ハチハチ乳剤	
7/30~ディアナSC	7/30~スミレックス
8/12~グレーシア乳剤	8/12~アフエットフロアブル
8/28~スピノエース顆粒水和剤	8/28~スクレアフロアブル
9/5~モスピラン顆粒水溶剤	9/5~スクレアフロアブル

5 結果の概要と考察

- (1) 逆さに置いた場合は、キャベツの上部の茎葉黄変が多く発生した。
- (2) 極端な腐敗、変色等は置き方で差はみられない。
- (3) 調整前の1個当たり重量には差が出ないが、調整に1～2枚多めに剥くので手間と収量減が生じた。
- (4) 糖度については、逆さ置き区がやや高くなった。要因は判然としない。
- (5) 逆さ置きの場合は、圃場外へ持ち出すとき外葉に付着した土砂がキャベツに付着する割合が多くなる場合が見られた。また、圃場での外葉を除去する手間が多くかかる。

6 具体的データ

一般的な置き方



逆さにした置き方



下写真 逆さに置いたキャベツ (写真左の下側：調整前、写真右の下側：調整後)
一般的な置き方のキャベツ (写真左の上側：調整前、写真右の上側：調整後)



7 普及性

(1) 収量調査結果

区名 (5株調査平均値)	調製前(kg)	調製後(kg)	調製率(%)	糖度(Brix %)	
				茎葉上部	芯部
一般的な置き方	2.57	2.14	83.3	7.1	11.0
逆さに置いた場合	2.58	1.97	76.4	8.1	11.9

- (1) 逆さに置いた場合での腐敗等の深刻な障害は確認されていないが、品種や更に長期期間の伏せ込み等、圃場条件の差による検討が必要と思われる。

(担当者：所長 清田雅明)